

「花と名水 美し色の山梨」「山梨・中央線」  
キャンペーン閉幕と今後に向けての共同声明

6月30日をもって「花と名水 美し色の山梨」「山梨・中央線」キャンペーンが閉幕した。

本年4月より実施した今回のキャンペーンでは、45年ぶりとなる甲府駅から小淵沢駅間でのSLの運行や、タクシー観光プラン「駅から観タク」、甲斐市観光循環バスなどの二次交通の充実、富士芝桜まつりや笛吹市桃の花まつりをはじめとする各地域でのイベント開催、山梨の魅力を体感する旅行商品の造成など、様々な取り組みにより、大きな成果を上げることができた。

これは、県や市町村などの行政、JR東日本、そして県内の民間団体が官民一体となって取り組んできた結果であり、これらの取り組みを今後も継続し、強化していくことが重要である。

そのために、これらの関係者がより強く連携し、山梨県の魅力ある観光資源をさらに磨きあげるとともに、地域の「おもてなし」の心の醸成、二次交通や新たなイベント、旅行商品などの充実に努め、今後の一層の飛躍を期するものである。

平成22年7月23日

山 梨 県 知 事  
横 内 正 明

東日本旅客鉄道株式会社 執行役員 八王子支社長

出 口 秀 巳